

長崎警察署協議会第4回会議議事概要

日 時	令和2年10月30日（金） 13時30分～14時45分
場 所	長崎警察署講堂
出席者	<p>1 協議会 小森会長 小林委員 陣内委員 宅島委員 中尾委員 山本委員 渡辺委員</p> <p>2 警察署 田尻署長 竹田副署長 松尾刑事官 松本地域交通官 岡田警務課長 秋山生活安全課長 山下交通課長</p> <p>3 書記 警務係長</p>
会議の状況	<p>1 前回会議での協議会の意見に対する推進状況について 署長から、前回協議会の提出意見に対する推進状況について、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 「特殊詐欺被害防止に向けた広報啓発及び検挙活動の推進」について</p> <p>ア 特殊詐欺被害防止に向けた広報啓発活動</p> <p>(ア) 各種会合等において防犯講話を実施した。</p> <p>(イ) 街頭キャンペーンによる広報啓発活動を実施した。</p> <p>(ウ) ツイッターを開設して情報発信活動を実施した。</p> <p>(エ) 独居高齢者など設置希望者に対して自動通話録音（警告）機（通称「撃退機」）の設置を促進した。</p> <p>(オ) 特殊詐欺被害を未然防止したコンビニエンスストア店長等に対して感謝状を贈呈した。</p> <p>イ 特殊詐欺検挙活動の推進</p> <p>(ア) 特殊詐欺事件の認知状況</p> <p>(イ) 特殊詐欺事件の検挙状況</p> <p>(2) 「少年の非行防止対策の推進」について</p> <p>ア 防犯講話、薬物乱用防止教室等の開催 管内の中学校・高等学校において各種防犯講話や薬物乱用防止教室等を開催した。</p> <p>イ 広報啓発活動の実施 ツイッターによる情報発信及び各種防犯講話を実施した。</p> <p>ウ 街頭補導活動の実施 少年補導員と連携して街頭補導活動を実施した。</p>

会議の状況

エ 期間中の少年犯罪、補導状況

2 令和2年7月から9月までの業務重点推進結果について
署長から、次のとおり説明があった。

(1) 少年の非行防止対策の推進

ア 防犯講話、薬物乱用防止教室等の開催

イ 広報啓発活動の実施

ウ 街頭補導活動の実施

エ 期間中の少年犯罪、補導状況

(2) 精霊流しに伴う雑踏事故防止

署員及び自主警備員による雑踏警備の実施

(3) 事件検挙の推進

ア 窃盗事件被疑者の検挙

イ 凶悪・粗暴・性犯罪等事件被疑者の検挙

(4) 特殊詐欺事件及び助長犯罪の検挙

ア 特殊詐欺事件の認知状況

イ 特殊詐欺事件の検挙状況

(5) 暴力団犯罪及び薬物・銃器犯罪の検挙

ア 暴力団犯罪の検挙

イ 覚せい剤取締法違反事件の検挙

ウ 大麻取締法違反事件の検挙

(6) 総合的な交通事故抑止対策の推進

ア 交通事故の発生状況

イ 高齢者の交通事故抑止対策

ウ 二輪車の交通事故抑止対策

エ 歩行者の交通事故抑止対策

オ 飲酒運転の根絶

(7) 台風期における災害警備諸対策の推進

ア 大雨特別警報発表に伴う災害警備の実施

イ 台風9号接近に伴う災害警備の実施

ウ 台風10号接近に伴う災害警備の実施

エ 自治体との効果的な連携及び災害警備広報活動の推進

(8) テロの未然防止

ア 国際テロ対策の推進

イ その他

3 業務重点推進計画について

署長から、次のとおり説明があった。

(1) 年末に向けた各種犯罪抑止対策の推進

(2) 年末に向けた街頭活動の推進

(3) 事件検挙の推進

	<p>(4) 特殊詐欺事件及び助長犯罪の検挙</p> <p>(5) 暴力団犯罪及び薬物・銃器犯罪の検挙</p> <p>(6) 総合的な交通事故抑止対策の推進</p> <p>(7) テロの未然防止</p>
提出意見	<p>1 年末に向けた各種犯罪抑止対策(薬物犯罪等含む)の推進 全国的に若年層に大麻がまん延していることから、薬物犯罪を含め年末に向けた各種犯罪の抑止対策を推進してもらいたい。</p> <p>2 総合的な交通事故抑止対策の推進 年末を迎え、飲酒に絡む交通事故の発生や、時期的な慌ただしさから交通事故が多くなるので、交通事故抑止に向けた取組を推進してもらいたい。</p>